

高齢者にかかわる方に知ってほしい

自分の口で食べることの大切さ

「最期まで自分の口で食べること」は、健康そして生きがいにつながります。そのためには口腔衛生と口腔機能の維持が重要です。

そこで、口腔衛生と誤嚥性肺炎の関係を日本でいち早く提唱された米山武義先生から、高齢者の口腔衛生の重要性や口の中を見るポイント等について学び、高齢者の口腔そして全身の健康のために「自分の立場でできること」を見つけてみませんか。



米山武義 先生

日時

令和6年(2024年)2月3日(土)
午後2時～午後3時30分

場所

熊本市国際交流会館6・7階ホール
(熊本市中央区花畑町4-18)

演題： 令和5年度熊本市地域歯科保健研修会
「健やかな老いを生きるために
～誤嚥性肺炎予防と口腔へのかかわり～」

講師： 米山歯科クリニック 院長 米山武義 先生

対象者：

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、栄養士、歯科技工士、
歯科衛生士、介護支援専門員、行政職員、8020推進員、食生活
改善推進員、病院職員、施設職員など

定員： 200人(参加費無料)

申込み：

令和6年(2024年)1月31日までに専用
フォーム(二次元コード)からお申し込みく
ださい。FAXでも受け付けます(裏面)。



【お問合せ先】

熊本市口腔保健支援センター
電話：096-328-2145
担当：江頭(えがしら)

